保証書のご確認を

ご購入時には、必ずお買い上げ年月日および販売店様の捺印をご確認ください。記載内容に不備や漏れがある場合、本書は無効となり、保証期間内であっても、有償修理となる場合がありますので予めご了承ください。無料修理を受ける際、保証書と併せて、ご購入時のレシートや領収書などのご購入履歴の提示をお願いする場合がありますので、保証書およびご購入履歴は大切に保管してください。
また、インターネットなどの通信販売で購入された場合は、納品書や購入履歴を保証書と一緒に大切に保管してください。

《無料修理規定》

1) 保証期間内に取扱説明書、注意書き、添付ラベル等の注意書きに従って正常な使用をしたにもかかわらず、故障した場合は、無料修理いたします。
2) 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本製品と保証書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご相談ください。
3) ご転居等でお近くにエーハイム製品取扱店がない場合は、弊社カスタマーサポートにご相談ください。
4) 保証期間内でも次の場合は保証対象外となります。
イ 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
ロ 本書にお買い上げ年月日、販売店様名などの記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
ハ 火災、地震、水害、落雷その他天災地変による故障および損傷。
ニ 入力電圧やヘルツ間違い、異常電圧などによる故障および損傷。
ホ お買い上げ後の移動、落下などによる故障および損傷。
ヘ 観賞魚水槽以外に使用された場合の故障および損傷。
ト 飼育動物による故障および損傷。
チ 無理なホースの抜き差し、吸水口操作、増し締めによるフィルターケース、フィルターケース吸排水口などの破損。
リ 付属品や消耗品(インペラー、スピンドル/ラバー、Oリング、フィルターパッドなど)の消耗による交換。
ヌ セット方法や適切なメンテナンスを怠ったことが原因によるモーターの焼き付き。
●本製品以外(生体、植物、器具、家財など)に対する補償
●新品・中古品に関わらず、オークションやリサイクルショップ、フリーマーケットサイトなど個人売買で購入された場合、保証いたしかねる場合があります。
5) 保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid ONLY IN JAPAN.
6) 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

【注意】
●使用中、何らかの異常が発生した場合は使用を中止し、生体の保全と、安全のための適切な処置をおこなってください。
●ご質問やご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店様または弊社カスタマーサポートにお問い合わせの上ご使用ください。わからないままご使用になることは絶対におやめください。
●保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

日本総代理店
神畑養魚株式会社
用品部　〒670-0073　兵庫県姫路市御立中3-3-20

【 製品に関するお問い合わせ 】
Tel. 079-297-5420　　Fax. 079-293-6467
ホームページ　https://www.kamihata.co.jp

エーハイム製品専用ページ　https://eheim.jp

※この製品は改良のため、予告なく仕様・デザインを変更することがあります。予めご了承願います。

12.2024

取扱説明書

EHEIM classic

エーハイムクラシック2215 ろ材付きセット

目次

2　—安全にお使いいただくために
3　—パッケージの中身をご確認ください/設置場所
4〜7　—セットの手順
7　—日常の点検、手入れ
8〜9　—故障かな?と思ったら
10　—主要部品図
11　—アクセサリー表

安心の2年間保証付



※ポンプ性能とは、モーター部分を単独運転させたときの理論上の最大流量を示します。使用環境により実際の流量とは異なります。

製品仕様

機種	エーハイムクラシック2215	
エーハイムコード	2215320	
定格周波数	50/60Hz共通	
ポンプ性能(※)	50Hz 500L/h(理論値)	60Hz 620L/h(理論値)
最大揚程	50Hz 1.2m	60Hz 1.8m
定格電圧	AC100V	
定格消費電力	13W	
ホース径	吸・排水ともΦ12/16mm	
ろ過槽容量	約4.8L	
ろ材容量	約4L(ろ材固定盤×2枚)	
付属ろ材	フィルターパッド(粗目、細目、活性炭)各1枚、サブストラット約1.8L、メック約0.7L	
本体寸法	約 幅202×奥行180×高さ370mm　突起部含む	
適合水槽(目安)	約60~90cm(約57~157L)	
用途	淡水・海水両用、屋内専用	

このたびは、エーハイムクラシック2215をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
●本製品は梱包など万全を期していますが、ご使用になる前に必ず破損やパーツ不足など異常がないかをチェックしてください。破損などが見つかった場合はそのまま使用せずにお買い上げ店にお申し出ください。
●本製品には保証書がついています。保証書は必ずご使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているかご確認の上、大切に保管してください。
●正しくお使いいただくために、本取扱説明書をよく読み、十分に理解してからご使用ください。お読みになった後は保管し、必要な時にお読みください。

本製品は観賞魚用品です。他の目的では使用しないでください。誤った使用方法や本来の目的以外の使用、勝手な改造、修繕などによる故障、その他の影響などにつきましては一切補償いたしかねます。

安全にお使いいただくために

ご使用前に本書をよく読み、よく理解してからご使用ください。間違った使い方は、人や生体への影響、器具類の故障、感電、火災などの重大な事故の原因となりますので、絶対に避けてください。

一般的な禁止の通告　　使用者の行為を指示する表示

⚠警告

通電前に、本体、配管から水漏れがないか必ず確認してください。	正しい電源（AC100V）および周波数（50/60Hz）以外での電源使用はしないでください。（感電・発火のおそれあり）	電源プラグやコンセント部を濡らしたり、濡れた手で触らないでください。（感電・故障のおそれあり）
水漏れ、破損、ポンプの故障の際は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。	生体の出し入れ、掃除、点検、移動などのために水槽内部に手を入れるときは、必ずすべての電源を抜いてください。（感電のおそれあり）	湯気など湿気の多すぎる所、ホコリの多い場所では使用しないでください。（感電・発火・故障のおそれあり）
電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。	引火性のもの（ガソリン、シンナーなど）の近くで使用しないでください。	電源プラグの刃やコンセントの汚れは、定期的に取り除いてください。（発火のおそれあり）
電源コードは必ずループ状にたわませて設置してください。万一本体から漏水が発生した際、電源コードからコンセントに水が伝わって漏電する事故を予防することができます。（漏電・感電のおそれあり）	煙が出たり、異臭がしたら、直ちに電源プラグを抜いてください。	水を吸っていない（呼び水をおこなっていない）状態での空運転はおこなわないでください。（故障・発火のおそれあり）

⚠注意

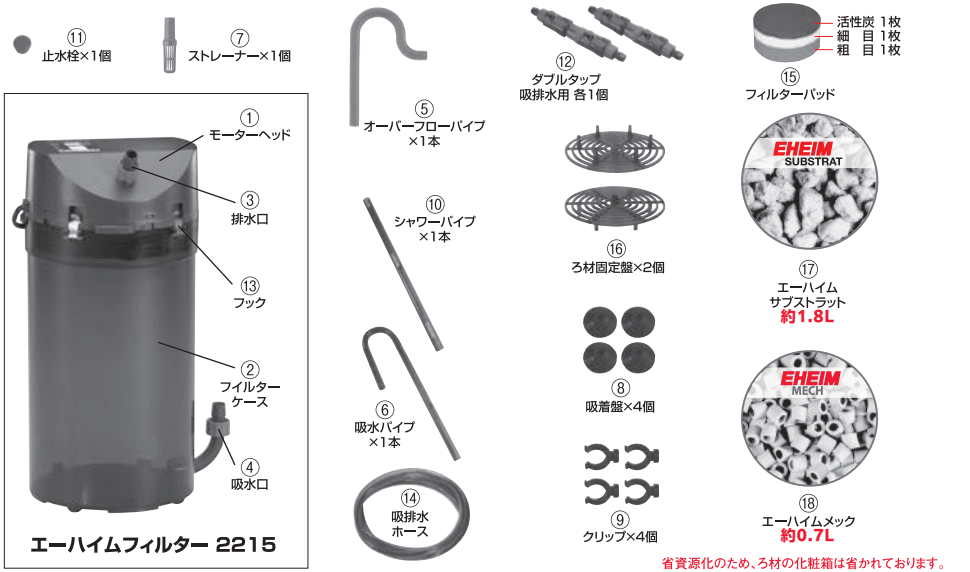
本製品は日本仕様として製造されています。国内でのみお使いください。	屋内専用です。屋外では使用しないでください。	本製品のご使用時における生体の病気などの補償は致しかねます。予めご了承ください。
電源プラグはコンセント口の奥まできちんと差し込んでください。コンセントの容量を超えたタコ足配線や、テーブルタップ（延長コード）の使用はおこなわないでください。（発火のおそれあり）	本製品は水槽よりも低い位置で、フィルター本体の底と水槽水面との高低差が最大180cm以内になる水平で安定した場所に設置してください。	小さなお子様に操作させたり、触ったりさせないでください。（水漏れ・故障・感電のおそれあり）
本製品を電子機器、精密機械、楽器など、水分、塩気を嫌う製品のそばに設置しないでください。（これらの製品が故障するおそれがあります）	定期的に各部を掃除し、汚れの付着や目詰まりなどを防いでください。本製品は水冷式モーターですので、汚れや目詰まりなどは大敵です。特にモーター内部駆動部分の掃除や取り付けスポンジ類の掃除は忘れがちですので本書に従って定期的に実施してください。	ホースは、折れ曲がったりたるんだりしないように正しく取り付けてください。
弱った魚や小さな魚などが水槽のガラス壁とパイプ等の間に挟まれたり、ストレーター部から吸い込まれる場合があります。予めご注意ください。	各部に使用されているOリングはいずれも経年劣化しますので劣化が認められたら交換してください。Oリングが劣化したまま使用し続けると、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	1日1回は本製品が正常に作動していることを確認してください。
使用中、何らかの異常が発生した場合は使用を中止し、生体の保全と、安全のための適切な処置をおこなってください。	ろ材はエーハイム純正品の各フィルター専用の各種パッド類とろ材をお使いください。またろ材は入れすぎないでください。	電源コードを傷めないでください。曲げすぎない、引っ張らない、重量をかけない、束ねない、加工しないなど。（感電・発火のおそれあり）

その他のご注意・お願い

- ●適合水槽は魚の数、環境によって異なります。海水魚、大型魚などを飼育する場合は、他フィルターの併用や匹数の調整をおこなってください。
- ●お手入れの際は熱湯、アルコール、シンナー、洗剤などは使用しないでください。ぬるま湯に浸した布や、柔らかいブラシを使用してください。
- ●ポンプは水槽システムの要です。24時間休みなく稼働しているため、インペラーの摩耗、モーター劣化等により故障することがあります。大切な飼育生体のために予備のポンプをご用意いただくことをおすすめします。
- ●本製品を直射日光の当たる場所や凍るような場所などに設置したり、保管したりしないでください。
- ●本製品を他の人に譲り渡す場合は必ずこの取扱説明書も一緒にお渡しください。
- ●本製品は、改良のため予告なく仕様・デザインを変更する場合がございます。予めご了承ください。
- ●設置場所によってはクッションラバーの跡が残る場合がありますのでご注意ください。

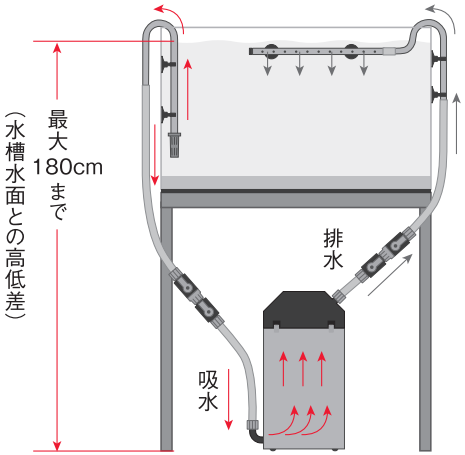
※イラストなど、実物と異なる場合がありますが、使用方法をご理解いただく上で問題はございません。あらかじめご了承ください。

パッケージの中をご確認ください。



※フィルターの各部品を点検してください。特に破損したり紛失したりしやすいシャワーパイプの止水栓、吸水パイプにつけるストレーナーなどの取り扱いには十分気を付けてください。

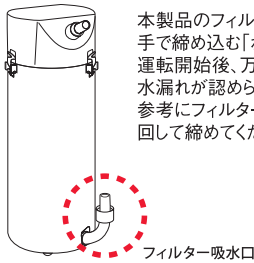
設置場所について



本製品はサイフォンの原理を利用して飼育水を循環させます。
本製品は、水槽より下に設置してください。

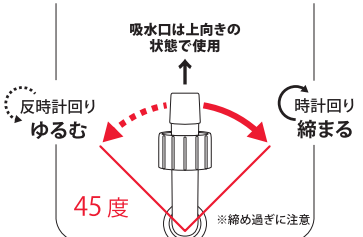
※水槽水面との高低差最大180cmまで。
※呼び水を確実にするため、水位は水槽上フチから10cm以内。

吸水口の増し締めについて



本製品のフィルター吸水口は、手で締め込む「ねじ込み式」です。運転開始後、万一フィルター吸水口より水漏れが認められた場合は、下記イラストを参考にフィルター吸水口を時計回りに1回転回して締めてください。

●固いと感じたら、無理に動かさず、反時計回りに戻してください。フィルターケースの破損につながります。

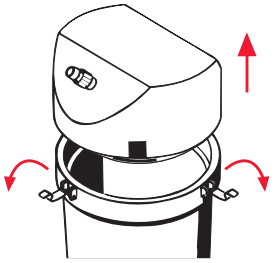


吸水口の向きは、上を向いた状態から左右45度の範囲で使用してください。

セットの手順

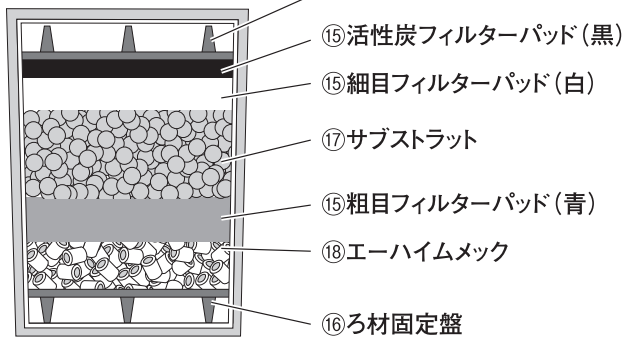
❶ モーターヘッドを取りはずします

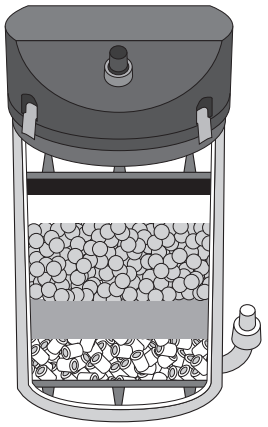
5ヶ所のフックをはずし、モーターヘッドをゆっくりと持ち上げてはずします。



❷ ろ材の洗浄/セット部分

フィルターケースより取り出したろ材を流水で洗い下図のように戻します。
（サブストラットと、エーハイムメックはビニール袋より取り出して使用します）
下のろ材固定盤の足は下向き、上のろ材固定盤の足は上向きになるよう、セットしてください。

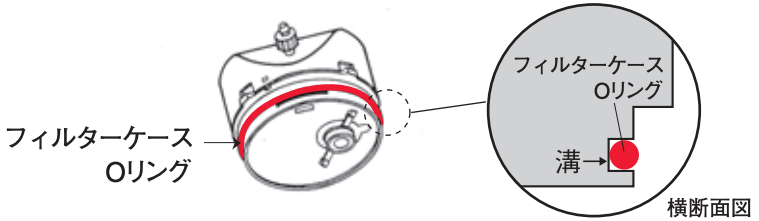


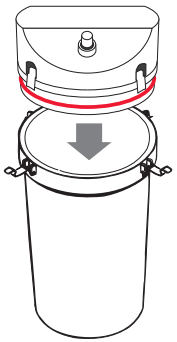


※番号は3ページの写真をご参照ください。

❸ モーターヘッドのセット

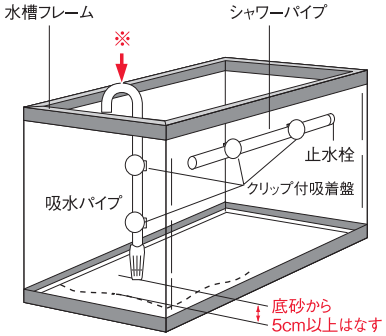
フィルターケースOリングがモーターヘッドの溝に正しくセットされているか確かめてからモーターヘッドを両手で持ち、フィルターケースに上から押し込むように取り付け、フック（5ヶ所）で固定します。（❶と反対の作業）





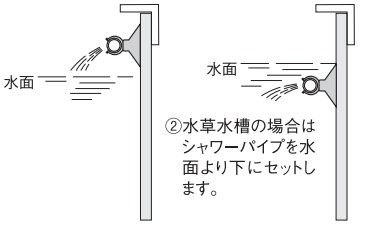
❹ 吸水パイプ、シャワーパイプのセット

吸水パイプ、シャワーパイプをクリップ付吸着盤で水槽に取り付けます。吸排水用アクセサリーなどを使用する場合も説明書に基づき設置します。
シャワーパイプは、水槽の大きさや魚の種類に応じて取り付け位置を決めて下さい。その際、シャワーパイプの先端に止水栓をつけてください。



シャワーパイプの位置

①魚が酸欠状態を示す場合は、パイプを水面上に出し、シャワーの状態で使ってください。
別売りのディフューザーにより酸素を補給するのも特に海水魚、大型魚の場合効果的です。



②水草水槽の場合はシャワーパイプを水面より下にセットします。

※吸水パイプは水槽上フチにしっかりとかかるように設置してください。
パイプが長すぎる場合は、適当な長さにカットしてください。（けがに注意）
水槽フレーム等で吸水パイプが傾いてしまう場合、別売のアーム（4004560）を使用してください。（フレーム幅約 40mm まで対応）
また水槽フレームの幅が約 40mm 以上でセットできない場合、左図の矢印部分をカットしてホースを接続してください。

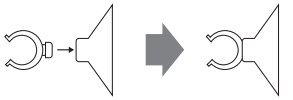
止水栓の取り付け

シャワーパイプの一方に止水栓を取り付けます。
もう一方へは適当な長さにカットした排水ホースを取り付けます。



吸着盤とクリップの取り付け

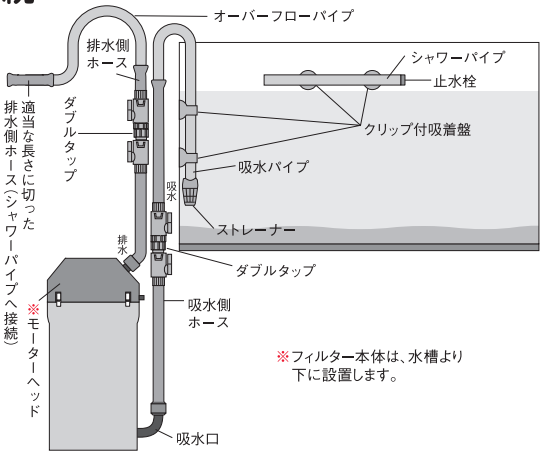
イラストのように、クリップはしっかりと吸着盤に取り付けて使用してください。



❺ フィルター本体とダブルタップ（吸・排水側）、吸水パイプ、オーバーフローパイプの接続

フィルター本体とダブルタップ（吸・排水側）、吸水パイプ、オーバーフローパイプを付属のホースでしっかりと接続します。
この際ホースの長さは水槽に合わせて調節し、切口はきれいに切り揃えてください。

- 排水側ホースはオーバーフローパイプが水槽の縁を越えてシャワーパイプと接続出来る様に長さを決めてください。
- パッケージから取り出したホースに折り目がついている場合、折り目のついた部分を熱湯につけて矯正してください。
- この時点では、オーバーフローパイプとシャワーパイプは接続しないでください。



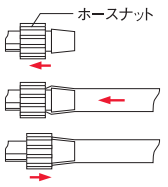
※フィルター本体は、水槽より下に設置します。

ダブルタップ / 吸・排水口とホースの接続

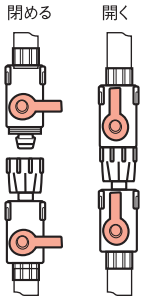
⚠注意1 吸・排水口のホースナットをしっかりと締めてください。

1. 吸・排水口のホースナットを時計回りにまわし、根元まで戻します。
2. ホースを吸・排水口にさし込みます。
3. 吸・排水口のホースナットを反時計回りにまわしながら矢印の方向へ閉めます。

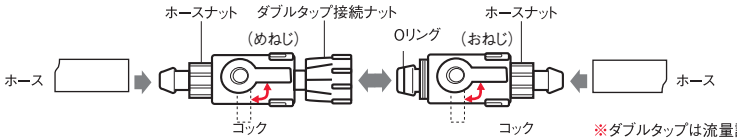
⚠注意2 吸水口を締めすぎるとフィルターケースが割れることがあります。ご注意ください。



ダブルタップの使用法



ダブルタップ接続ナットをまわして分離します。
両端にホースを接続し、ホースナットでしっかり締めます。取り付け方法はP5の⚠注意1を参照してください。
おねじのダブルタップの先端にOリングが付いていることを確認してください。
ダブルタップのおねじをめねじに入れて、ダブルタップ接続ナットをまわし、しっかり締めてください。
接続が完了したら、呼び水にそなえてコックをまわして開けてください。

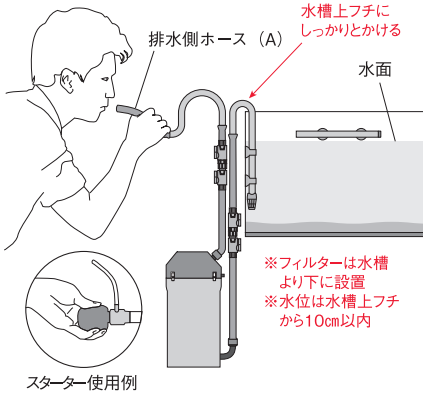


※ダブルタップは流量調節用ではありません。

❻ 呼び水　【重要】呼び水前にフィルターケースに水を入れないでください。

シャワーパイプに接続するオーバーフローパイプに取り付けた排水側ホース（A）から空気を吸い、吸水パイプを通して水をフィルターケース内へ呼び込みます。別売のスターター（4003540）を使用すると簡単に水を呼び込めます。

(1) 本体が水槽より低いことを確認し、水位が水槽の上フチより10cm以内にあるよう調整してください。
(2) ダブルタップのコックが開かれていることを確認。
(3) 本体の中に水が入っていないことを確認し、排水ホース（A）から口またはスターターで空気を吸い、吸水パイプ内の水を吸い上げます。
(4) 吸水パイプ内の水が水槽の上フチを越えると、サイフォンの原理により呼び水が開始されます。※飼育水が落下し始めるのを確認したらオーバーフローパイプを水槽上フチにかけます。
(5) 落下した飼育水がフィルターケース内を満たし、排水ホースまたはオーバーフローパイプ内の水位が水槽内の水位と同じ位置まで上昇している状態が呼び水の完了です。

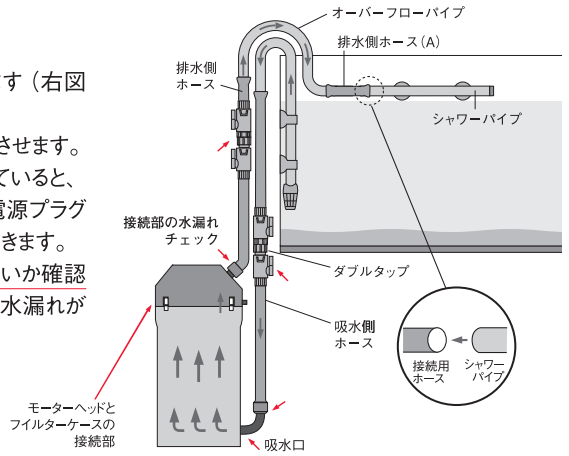


注意：呼び水が完了する前に電源を入れないでください。

❼ シャワーパイプとの接続

排水側ホース（A）をシャワーパイプに接続します（右図参照）。
電源プラグをコンセントに差し込み、運転を開始させます。
フィルター内部やインペラー部分に空気が残っていると、「シャーシャー」、「カチカチ」という音がします。電源プラグを数回抜き差しさせると、徐々に空気が抜けていきます。
各接続部（右図赤矢印部）から水が漏れていないか確認してください。アクセサリーを接続している場合も水漏れがないか確認してください。

※本製品に電源スイッチはありません。電源プラグの抜き差しによって運転、停止をします。



❽ モーターの始動と確認

本製品は、輸送中の揺れや、衝撃などにより、部品などにずれや破損が生じることがあります。
運転開始30～60分後、フィルターが正常に運転しているか水がもれていないかを確認してください。
また、留守にする前にセットしないでください。
シャワーパイプからの水流が強すぎる場合、止水栓をはずすと弱い水流となります。
ろ材やフィルターパッドが新しいうちやメンテナンス後は、モーター部の下に空気がたまることがありますが、異常ではありません。

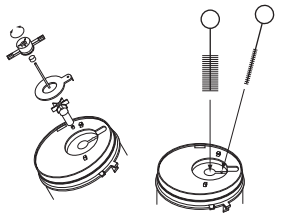
❾ 各種アクセサリー

エーハイムではそれぞれの目的に合った便利なアクセサリーを各種ご用意しております。
詳しくは本取扱説明書11ページ、弊社ホームページ（ https://eheim.jp）をご覧ください。

日常の点検、手入れ

目づまりや汚れの付着により流水量が低下しないよう定期的に掃除します。
（点検、お手入れは、水漏れに備えて、防水シートなどの上で作業してください。）

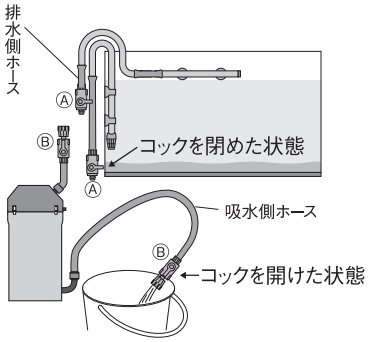
ホースやパイプの内側に、コケが多量に見られた時は、ホースクリーナーセット（4005570）、パイプクリーナー（4004551）で、ホース、パイプを掃除しましょう。
特に光が当たる場所では、コケが発生しやすくなります。インペラー部分の掃除はろ材の掃除後も水流が目立って少ない時以外は必要ありませんが、水流が弱くなったときは、インペラー部分にゴミや藻類が付着している場合がありますので図のように分解し、掃除してください。掃除の後でモーターヘッドを取り付ける時はOリングが正しい位置かどうか確認してください。



エーハイムには、インペラー掃除用のインペラーブラシセット（4009560）があります。図の要領で掃除してください。

フィルター掃除の手順

①電源プラグを抜き、運転を停止させます。
②両ダブルタップのコック（Ⓐ、Ⓑ計4ヶ所）を一度閉め、接続ナットを回して分離します。
③排水側ホースのダブルタップⒷのコックを開け、次に吸水側ホースのダブルタップⒷのコックも開けてフィルターケースのフィルター内の水をぬいたのち (右図)モーターヘッドをはずし、ろ材を取り出して洗います。
※水槽の環境の急激な変化を避けるために、フィルター掃除と水換えは同時に行わないで下さい。水換えの目安は2週間おきに、フィルター掃除は水槽の状態により異なりますので汚れ具合をチェックして行います。
④掃除した後は設置時と同様にセットします。



ろ材、フィルターパッド交換の目安

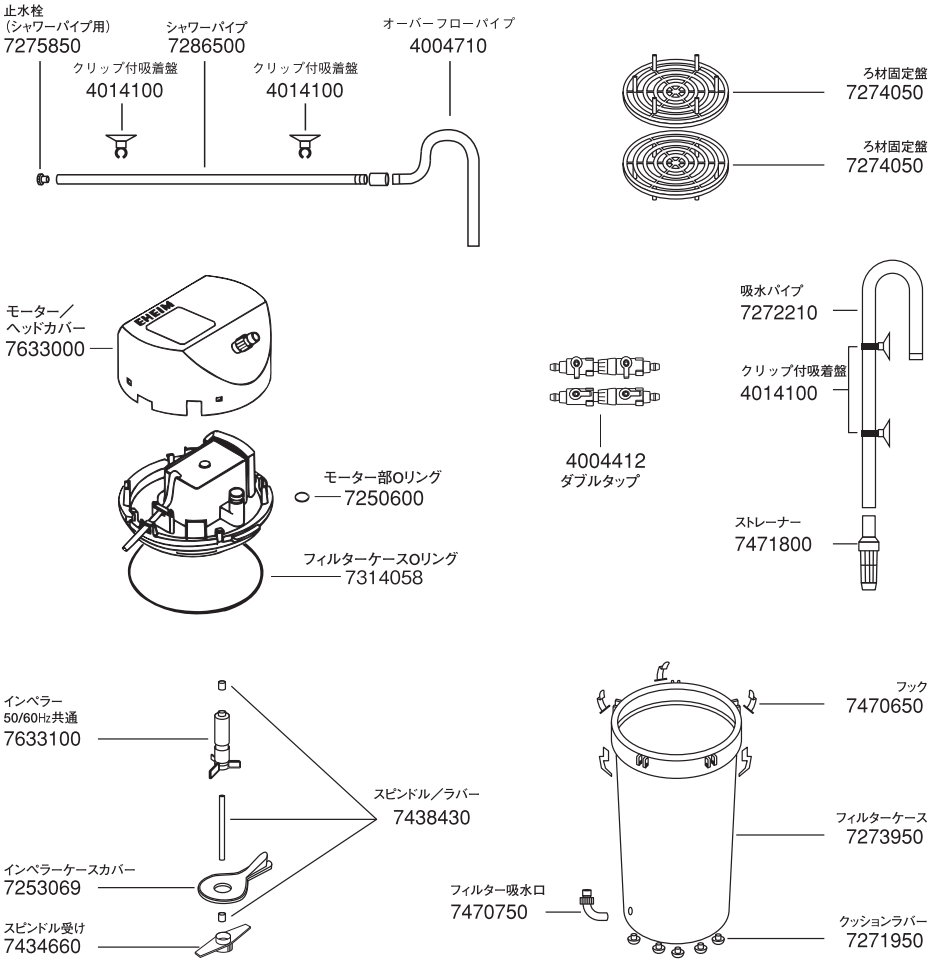
粗目フィルターパッド（青）：約６ヶ月で交換
細目フィルターパッド（白）：約１ヶ月で交換
活性炭フィルターパッド（黒）：約２週間で破棄、にごりやニオイがとれない場合は新しいものと交換。
サブストラット：約６ヶ月に１回、または崩れてきたら1/3を目安に交換。
※いずれのろ材も、形が崩れたり、洗っても目詰まりが解消されない場合は交換してください。

⚠注意　モーターヘッド部とフィルターケース部の脱着は、必ずフィルターケース内の水を抜き、ダブルタップのコックを開けた状態でおこなってください。ドライバーなどを使用してモーターヘッドをはずさないでください。
⚠注意　設置時、フィルターケース内及び吸水ホース、排水ホース内に水が入っていないことを確認してください。
⚠注意　純正品以外の細目フィルターパッドは使用しないでください。モーターに仕様想定以上の負荷をあたえ本体の故障や異音の原因となる場合があります。

故障かな？と思ったら

現　象	原　因	処 置 方 法
運転開始時の異常音	ダブルタップのコックが開いていない（うなるような音）	ダブルタップのコックを開きます。ダブルタップで流量調節はしないでください。
	呼び水が不十分なため、水が連続して流入していない （ジュルジュル、ガラガラといった音）	P6「呼び水」の項を参考に、呼び水を最初から正しくやり直してください。フィルター内に水が入っている場合、水を抜いてから呼び水をやり直してください。
	モーターヘッド最上部が水面と同等、または高い位置にある （運転音の増大、ジュルジュル、ガラガラといった音）	モーターヘッド最上部が水槽より低い位置になるよう設置してください。
	フィルター内部の空気残留（ジュルジュル、ガラガラといった音）	電源プラグを抜き差しする動作を数回繰り返したり、本体を揺らしたりして、残留している空気を抜きます。
	インペラーやスピンドル/ラバーの破損もしくはラバーの紛失や装着不全 （ガラガラといった音）	P10「主要部品図」を参考に部品の交換をおこなってください。インペラーやスピンドル/ラバーは消耗品です。故障に備えて、予備のパーツを用意することをおすすめします。
連続運転中の異常音	10秒以上毎に1回「シャー」という音がして、排水パイプからエアが抜ける	バクテリアの呼吸や水草の光合成などによって生じた気泡がフィルター内にたまり、排出される音で、故障や異常ではありません。
	インペラーやスピンドル/ラバーに付着した水垢や汚れ、異物の噛み込みによる流量の低下（運転音の増大、ガラガラといった音）	本製品は水冷式モーターで、汚れや目詰まりなどによる流量の低下は大敵です。 定期的にインペラーやスピンドル/ラバーや収納部（インペラー室）を掃除してください。
	インペラーやスピンドル/ラバーの破損や摩耗 （ガラガラといった音、運転音の増大）	P10「主要部品図」を参考に部品の交換をおこなってください。インペラーとスピンドル/ラバーは同時に交換することをおすすめします。
	プレフィルターやスポンジプレフィルター、またはろ材の目詰まりによる流量の低下 （うなるような音、ジュルジュルといった音、通常通りの場合も）	プレフィルターやスポンジプレフィルターを取り付ける場合は、特に目詰まりによる流量低下に注意し定期的に掃除してください。
作動しない	運転開始時の異常音を参照	—
	電源コードの断線	製品をお買い換えください。
	吸排水を逆に接続している	P5~P6を参考に、正しく接続し、呼び水をやり直してください。
	インペラー室に空気がたまっている	電源プラグを抜き差しする動作を数回繰り返したり、本体を揺らしたりして、残留している空気を抜きます。
流量低下	プレフィルターやスポンジプレフィルター、またはろ材の目詰まりによる流量の低下 （うなるような音、ジュルジュルといった音、通常通りの場合も）	ろ材の掃除や交換をおこなってください。P7「ろ材、フィルターパッド交換の目安」を参照してください。 飼育環境や飼育生体によって、交換時期は変動します。
	ホースの折れ曲りや汚れ、ダブルタップの汚れ	ホースの折れはお湯につけて矯正し、ホースやダブルタップを掃除してください。
水漏れ	Oリングのよじれ、装着不全、劣化	Oリングは正しく装着し、劣化している場合はP10「主要部品図」を参考に交換してください。
	ホースの結合不全	ホースとパイプを正しく深く接続してください。ホースの切り口はまっすぐにし、各ナットはしっかり締めてください。
	吸水口の締めの不完全	P3「増し締め」を参考に、増し締めをおこない、経過を観察してください。締めすぎに注意してください。
	本体の破損	破損個所を確認し、部品を交換してください。

主要部品図



推奨ろ材

エーハイム　サブストラット
1L:2509061

エーハイム　サブストラットプロ
1L:2510061
5Lバケツ:2510761

エーハイムメック
1L:2507061
5Lバケツ:2507761

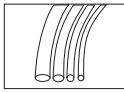
パッドの交換には

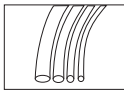
エーハイムフィルター2215 専用 交換パッド

活性炭フィルターパッド	細目フィルターパッド	粗目フィルターパッド
		
3枚入		2枚入
エーハイムコード　2628150	エーハイムコード 3枚入　2616155 6枚入　2215998	エーハイムコード　2616151

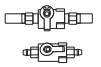
アクセサリー表

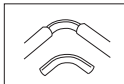
エーハイムには目的、用途に合わせて選べる豊富なアクセサリーが用意されています。お持ちのエーハイムフィルターの性能アップに、またフィルター掃除などの作業を簡単にするためにエーハイムアクセサリーをお使いください。
詳しくはエーハイムホームページ〈アクセサリー〉をご参照ください。https://eheim.jp

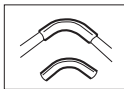
ホース（1mにつき）		エーハイムコード
	吸水側	内径12/外径16 4004940
	排水側	内径12/外径16 4004940

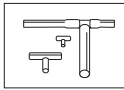
ホース（3m）		エーハイムコード
	吸水側	内径12/外径16 4004949
	排水側	内径12/外径16 4004949

ダブルタップ		エーハイムコード
	吸水側	4004412
	排水側	4004412

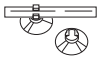
タップ		エーハイムコード
	吸水側	4004512
	排水側	4004512

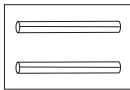
エルボーコネクター		エーハイムコード
	吸水側	4014050
	排水側	4014050

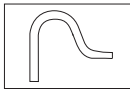
ホースケーシング（2ヶ入）		エーハイムコード
	吸水側	4014300
	排水側	4014300

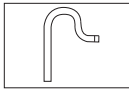
T-ジョイント		エーハイムコード
	吸水側	4004950
	排水側	4004950

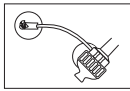
フレキシブル排水口		エーハイムコード
	排水側	4004600

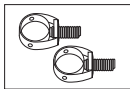
クリップ吸着盤（2ヶ入）		エーハイムコード
	吸水側	4014100
	排水側	4014100

プラスチックパイプ（1m）		エーハイムコード
	吸水側	4004800
	排水側	4004800

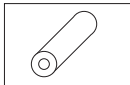
ジェットパイプ		エーハイムコード
	排水側	4004700

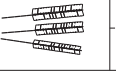
オーバーフローパイプ		エーハイムコード
	排水側	4004710

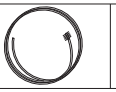
ディフューザー		エーハイムコード
	排水側	4004651

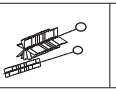
ホースバンド（2ヶ入）		エーハイムコード
	吸水側	4004530
	排水側	4004530

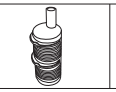
ネットバック（フリーサイズ）		エーハイムコード
	—	1550000

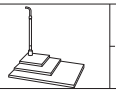
スポンジプレフィルター		エーハイムコード
	吸水側	1個入 2615271 2個入 2615272 6個入 2615276

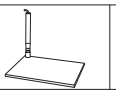
パイプクリーナー		エーハイムコード
	吸水側	4004551
	排水側	4004551

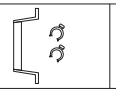
ホースクリーナーセット		エーハイムコード
	—	4005570

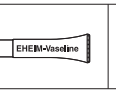
インペラーブラシセット		エーハイムコード
	—	4009560

プレフィルター		エーハイムコード
	吸水側	4004321

底面直結フィルター		エーハイムコード
	吸水側	3541000
	排水側	3541000

底面オーバーフローフィルター		エーハイムコード
	排水側	3540000

エーハイムアーム		エーハイムコード
	—	4004560

エーハイムワセリン		エーハイムコード
	—	7345988